



サービスを管理します

SaaS Backup for Microsoft 365

NetApp
June 20, 2025

目次

サービスを管理します	1
サービスをアクティブにします	1
サービスを非アクティブ化します	1
サポートを有効にします	1
新しいメールボックス、サイト、グループを検出します	2
ユーザー、サイトコレクション、または Microsoft 365 グループをページします	3
現代の認証を有効にします	3

サービスを管理します

サービスをアクティブにします

必要に応じて、1つ以上の SaaS Backup for Microsoft 365 サービスをアクティブ化できます。Microsoft 365 グループをアクティブにするには、Microsoft Exchange Online または Microsoft SharePoint Online をアクティブにする必要があります。

手順

1. をクリックします  SERVICES 左側のナビゲーションペインから、
2. [Microsoft 365] リンクをクリックします。



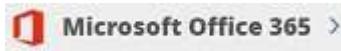
3. アクティブ化するサービスの横にある [Activate *] をクリックします。
4. [* 確認 *] をクリックします。

サービスを非アクティブ化します

必要に応じて、1つ以上の SaaS Backup for Microsoft 365 サービスを非アクティブ化できます。サービスを非アクティブ化すると、そのサービスに関連付けられているすべてのスケジュールが削除され、それ以上のバックアップは実行されません。非アクティブ化の前に実行された最後のバックアップを表示して、リストアを実行することもできます。

手順

1. をクリックします  SERVICES 左側のナビゲーションペインから、
2. [Microsoft 365] リンクをクリックします。



3. をクリックします  Deactivate をクリックします。
4. [* 確認 *] をクリックします。

サポートを有効にします

ネットアップから SaaS Backup を購入した場合は、デフォルトでサポートが有効になります。AWS などのクラウドマーケットプレイスから SaaS Backup を購入した場合は、サポートを有効にする必要があります。サポートをアクティブにすると、電話、オンラインチャット、または Web チケット発行システム経由でテクニカルサポートにアクセスできます。

試用版の SaaS Backup からアップグレードする場合は、アップグレードプロセスの実行前または完了後にサポートをアクティビ化できます。

作業を開始する前に

サポートを有効にするには、NetApp SSO ユーザ ID とパスワードが必要です。ネットアップの SSO アカウントがない場合は、に進みます <http://register.netapp.com> をクリックして登録してください。要求の処理が完了すると、ネットアップの SSO クレデンシャルを含む E メール通知が送信されます。リクエストの処理と通知メールの送信には約 24 時間かかります。

手順

1. をクリックします  SERVICES 左側のナビゲーションペインから、
2. 設定アイコンをクリックします .
3. [サポートを活動化 (Activate Support)] ボックスで、[活動化 (Activate)] をクリックします。
4. ネットアップ SSO のユーザ名とパスワードを入力します。
5. [Activate (有効化)] をクリックします

サポートステータスは「* Active *」になります。

新しいメールボックス、サイト、グループを検出します

SaaS Backup と Microsoft 365 アカウントの間で、新しいメールボックス（共有メールボックスとアーカイブメールボックスを含む）、サイト、グループ、チームが SaaS Backup で検出されるように同期する必要があります。デフォルトでは、同期は 24 時間ごとに自動的に実行されます。ただし '変更を加えた後' 次のスケジュールされた * 自動同期 * の前に検出を実行する場合は 'すぐに同期を開始できます

手順

1. をクリックします  SERVICES 左側のナビゲーションペインから、
2. [Microsoft 365 設定] アイコンをクリックします。  Microsoft Office 365 >
- 3.

同期するサービスの横にある [* 今すぐ同期 *] をクリックします。  SYNC NOW 新しいユーザ、共有メールボックス、およびアーカイブメールボックスが検出され、保護されていない状態で追加されます。新たに検出されたユーザ、共有メールボックス、またはアーカイブメールボックスをバックアップする場合は、事前定義された階層グループのいずれかに、ユーザのバックアップポリシーを非保護から変更する必要があります。

4. [* 確認 *] をクリックします。
5. 進捗状況を監視するには、* ジョブの進捗状況の表示 * をクリックします。ジョブが完了したら、「最近完了したジョブ」の下のジョブをクリックして、同期中に追加または削除されたユーザーの数を表示できます。ユーザアカウントの変更は次のように示されます。
 - * 再検出された回数 * ユーザーは '変更されていないユーザー・アカウントの数を示します
 - * deactivated* : 削除されたユーザーアカウントの数を示します。

。 * 新しく追加された * ユーザーは、新規ユーザーアカウントの数を示します。

ユーザー、サイトコレクション、または Microsoft 365 グループをページします

ユーザ、サイトコレクション、または Microsoft 365 グループに関連付けられているすべてのデータを完全に削除することができます。ページされたデータは 7 日間リカバリ可能です。7 日後、データは完全に削除され、ユーザライセンスが自動的に解放されます。

手順

1. 設定アイコンをクリックします  をクリックします。
2. 「* アカウント設定 *」を選択します。
3. [* retain and purge] をクリックします。
4. [データのページ *] で、ドロップダウン・メニューから [サービスの種類 *] (Exchange、OneDrive、SharePoint) を選択します。
5. ページするユーザー、サイトコレクション、または Microsoft 365 グループを検索します。Microsoft Exchange Online または OneDrive for Business の場合は、ユーザー名または Microsoft 365 グループ名を入力します。SharePoint Online の場合は、サイトコレクション名を入力します。+ 注：ユーザにアーカイブメールボックスがある場合は、アーカイブメールボックスのユーザ名の先頭に「インプレースアーカイブ」が付きます。
6. 検索結果が表示されたら、をクリックします  をクリックして、ユーザー、サイトコレクション、または Microsoft 365 グループを選択します。
7. [保存 (Save)] をクリックします。
8. 「* はい *」をクリックして、データをページすることを確認します。

現代の認証を有効にします

Microsoft 365 は、2021 年 10 月を Exchange Online の基本認証の廃止を目標としています。廃止後、Microsoft 365 グループ、および共有メールボックスとアーカイブメールボックスで検出エラーが発生する可能性があります。

最新の認証はいつでも有効にできます。

新規のお客様は何もする必要はありません。サインアップすると、[最新の認証] が有効になります。

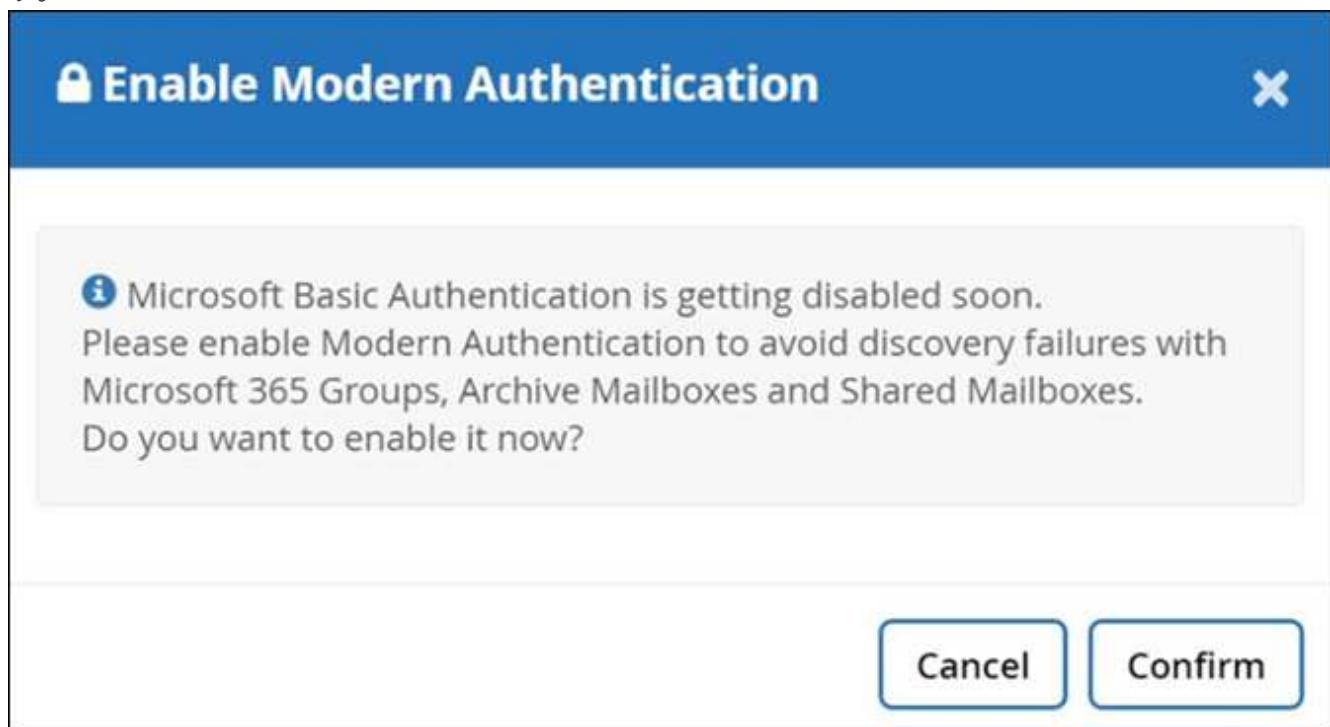
既存のお客様が対処する必要がある。最新の認証を有効にするには、次の手順に従います。

最新の認証を有効にするには、テナントアカウントのクレデンシャルを使用してログインします。アカウント名は Microsoft 365 サービスの設定で確認できます（下記の「* オプション 2 の手順 *」を参照）。グローバル管理者ロールがこのアカウントに割り当てられていることを確認します。最新の認証が正常に有効になったら、管理者ユーザーからグローバル管理者ロールを削除できます。



オプション1の手順

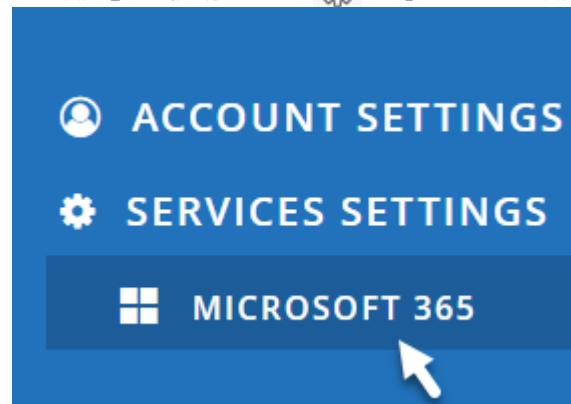
1. SaaS Backup for Microsoft 365 にサインインします。次のメッセージが表示されます。



2. [Confirm] を選択して、モダン認証を有効にします。
3. すべての権限を受け入れます。これで、モダン認証が有効になりました。ZZZ 設定サービスアカウントが削除されました。

オプション2の手順

1. SaaS Backup for Microsoft 365 で、「設定」に移動します  > [サービス設定] > [Microsoft 365 サ



2. [最新認証を有効にする *] を選択します。



から [最新認証を有効にする] を選択します"]

3. すべての権限を受け入れます。これで、モダン認証が有効になりました。ZZZ 設定サービスアカウントが削除されました。

エラー通知を受信した場合は、再試行して最新の認証を有効にできます。

サポートについては、[saasbackupsupport@netapp.com](mailto:saaSbackupsupport@netapp.com) まで E メールでお問い合わせください。

詳細については、を参照してください "Basic Authentication and Exchange Online - 2021 年 9 月の更新です"。

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を隨時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5225.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。